

中禅寺ダムの放流について

中禅寺ダム管理事務所では、これからの台風や集中豪雨に備え、洪水調整のためのダム放流をたびたび行います。

中禅寺ダムで毎秒一〇トの水を放流すると、霧降大橋付近では水位が約二五センチ上がり、最大放流限度は、毎秒九四トです。

ダムゲートを開いて放流する二時間前には、中宮祠茶の木平ロープウェイ駅前から霧降大橋までの間十七か所で、警報車がサイレンを吹鳴して皆さんにお知らせします。サイレンの吹鳴方法は、五十秒吹鳴十秒休止を連続四回行います。また、警報車での広報もします。河原や川に入っていないと、急いで安全な場所へ退避してください。

〔中禅寺ダム管理事務所〕

毎月二十三日を「ふみの日」に

郵政省では、大いに手紙を書いてもらおうと、毎月二十三日を「ふみの日」と定め、七月（ふみづき）二十三日（ふみの日）に、キャンペーン切手を発行するほか、シンボルマークも制定して、全国的なキャンペーンを展開することとしました。

これは、「テレビ世代」「電話人間」などといわれるように、「見る聞く文化」が世の潮流となり、「読み書き文化」が衰退しつつあるよ

〔日光郵便局〕



災害を受けたら税の減免手続きを

万一、災害などで大きな被害を受けたときは、税金の面でも税の軽減や免除、納税の猶予などいろいろな救済の手が伸べられます。

この救済措置には次の二つがあり、どちらか有利な方法を自由に選ぶことができます。

災害で住宅や家財などに損害を受け、その損害額が住宅や家財の価格の二分の一以上で、その年の所得金額が四百万円以下の場合

得の一〇％を超えた場合 雑損控除や災害減免法による所得税の軽減・免除は、翌年の確定申告前でも受けられますので、手続きなど詳しいことは、税務署にお尋ねください。〔鹿沼税務署〕

日高で教養講座を開設

日光高等学校の機能および施設を広く市民に開放し、専門的な知識と技術、一般教養を身につけていただくことを目的に、教養講座

「ゆとりのある人生」を開設します。市民の皆さんお誘い合わせのうえご受講ください。

日程 開講式は七月二十四日、講座は土曜日の午後二時から、全部で十六回。閉講式は十一月二十四日

申込み 七月十日までに日光高等学校開放講座係（☎③〇二六四）へ 受講料 テキスト代とも無料、材料費などは自己負担

現金を送るときは現金書留で

普通郵便物には、現金を入れられませんので、現金を郵便で送るときは、額の多少にかかわらず、必ず現金書留にしてください。な

お、現金封筒は、郵便局や切手類売りさばき所で発売（一枚十円）してあります。これには現金のほか通信文なども同封できます。

◎安く送れる簡易書留 簡易書留は、引き受けと配達について記録する取り扱いのもので、万一事故があった場合の補償額は五千円までですが、料金（簡易書留料）が二百円と割安です。ただ

し、現金や郵政大臣の指定する貴金属や宝石、その他の貴重品を送るときはご利用できません。〔日光郵便局〕

伝言板

Smokin' Clean
たばこは灰皿のあるところであらう
ちょっとした心づかいも味のうち



7月30日から8月2日までの4日間、総合会館で『第35回全専売労働組合定期全国大会』が開かれます。全国から来られる方々を、温かく迎えます。